

プロトコール名		1クールの日数	放射線治療
膵癌FOLFIRIPO療法(外来)		14 日	■なし □あり
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)		
第1日目	① 大塚糖液5%50ml アロキン静注 0.75 mg/5 ml デキサート注射液 9.9 mg/3 ml ② 大塚糖液5%50ml フラッシュ用 ③ ブドウ糖注5% 500ml オニバイド 70mg/m2 UGT1A1*6若しくはUGT1A1*28のホモ接合体を有する患者、 又はUGT1A1*6及びUGT1A1*28のヘテロ接合体を有する患者では、 50mg/m2で開始。忍容性が認められる場合、70mg/m2に増量可。 オニバイドの濃度は4.3mg/mL 調製後7.5時間以内に投与終了。 ④ 大塚糖液5%50ml フラッシュ用 ⑤ ブドウ糖注5% 250 ml レボホリナート点滴静注用 200mg/m2 ⑥ 大塚糖液5%50ml フラッシュ用 ⑦ ブドウ糖注5% フルオロウラシル 2400mg/m2 携帯用ポンプで全量100mLに合わせて調製		
第3日目	① ヘパフラッシュ1000単位		
コメント			

プロトコールに関する解説
<p>本療法は、膵癌において、2次治療以降の治療で効果が示されている治療法です。臨床試験により、優れた治療成績が示され、切除不能・転移性膵癌において新しい標準治療の一つとなっています。白血球・好中球減少、下痢・嘔吐、倦怠感をはじめとした副作用がでることがあります。副作用が強い場合は、休薬などの調整が必要になることがあります。</p>